



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 果樹冷温室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2015. 2. 1
自 宅 872-9324 高知市福町 1475-3 NO. 419

負担は非常に重い。構造的な問題があり、今以上に国費投入必要」と知事答

高すぎる国保料(税) 減額へのとりくみを

12月県議会(代表質問) 各地で問題になって、「国保料が高すぎて払えない」「財産の差しおさえが増えている」実態をとり上げて質問をしました。制度の発定時とは加入者の構成が大きく変化し、無職や非正規雇用の増大で、加入世帯の平均所得が、ピーク時の約7割から、今、約6割に半減しています。一方で、

高齢者の割合も増加し、医療費が増えた結果、保険料が昨年度時の一人あたり平均3万9千円から、2011年は2万9千円近くになっていることを示し、「負担は限界」「国費投入の抜本的強化が必要」とたたきました。

答弁にたった知事も、加入者の職業構成の変化によって「構造的な問題」があること、特に高知は5.5%と非常に重くなっているとして、軽減のために、今以上の国費の投入が必要だと明言。国に対して、ひき続き財政投入するよう要望していくことを約束しました。

無法な差し押えをただすと、質問には、「構造的な運営はしていないはずだ」と、健康政策部長は答えました。

政党助成法廃止法案を成立させ

税金の使い方をただし、国民本位の政治を。

26日から、連立国会が開会となり、ました。日本共産党は、昨年末の総選挙から議席にびった力を生かし、日本共産党だけでも議案を提出できる議案提案権をかくとくし、今国会に

政党助成法廃止法案の提出を行ないました。提出にあたり、すべての政党、国会派に対して、真剣な検討をよびかけています。血税を、正しく使う政務を、実現させたいですね。

てくてく歩記 (416)

お見せできなうかが残念ですが、先日「竹根印」をいただきました。竹根印をついた印は、とてもステキで、押す機会をどうするか思案中。50年近くほり続けた人の枝と心をかみします。そ方には、「七かた父の育てた家の防風林の役わりをして、椿の木をもらってほしい」と声をかけました。版画作家のみなさんに入用ときでしたので。(生前、父が切符の絵柄は「ゆづり」とよく言っていました。) 切符の柄を、3~5年かかると、みかこ...気の遠くなるような道なりに、芸術の世界のすそを、かい回した気がしました。